

2006.7.2 毎日m

児童ら8人石綿吸う?

小学校内
除去工事

シートはがれ飛散

佐 渡

新潟県佐渡市教委は1日、市立両津小学校で6月30日午後、アスベスト(石綿)除去工事現場からアスベストが飛散し、児童7人と養護教諭の計8人が吸引した可能性があると発表した。安全が確認されるまで校舎を閉鎖するとともに、全児童269人の健康診断を実施する方針。

近。防じんシートで囲って業者が天井裏のアスベストを除去していたところ、中が加圧状態になってシートの継ぎ目のはがれ、粉じんとともに約3分間飛散した。児童らは近くの廊下で掃除をしていた。「白煙が出ている」との知らせを受けた浜田毅校長はアスベストの飛散とは知らず、児童にうがいさせ

て帰宅させた。

業者の説明はなく、後で市教委からアスベスト

との説明を受けた。飛散したアスベスト濃度は粉じん中3〜6%という。

市教委は1日、保護者を呼び、「間近で長い時間浴びたわけではない」と説明し、落ち着いて対処するよう求めた。

また、アスベストが廊下を伝って他の児童にかかった疑いもあるとして全児童の診断などを伝えた。

除去工事は中止して、夏休みに実施する。

【磯野保】